各位

会社名株式会社倉元製作所代表者名代表取締役社長 渡邉敏行(コード番号 5216 東証スタンダード)

問合せ先 取締役 小峰 衛 電話番号 0228 - 32 - 5111

100 億宣言のお知らせ

当社は、本日、中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構による売上高 100 億円という高い目標を目指して挑戦する企業・経営者を応援するプロジェクトに関する特設サイト「100 億企業成長ポータル」に、「100 億宣言」を申請しましたので、お知らせいたします。

1. 「100億宣言」プロジェクトとは

(1) プロジェクトの趣旨

経済産業省、中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構による売上高 100 億円という高い目標を目指して挑戦する企業・経営者を応援するプロジェクトで、自ら、「売上高 100 億円」という野心的な目標を目指し、実現に向けた取組を行っていくことを、宣言するものです。

「宣言」には、

- 1. 企業概要(足下の売上高、従業員数等)
- 2. 売上高 100 億円実現の目標と課題(売上高成長目標、期間、プロセス等)
- 3. 売上高 100 億円実現に向けた具体的措置(生産体制増強、海外展開、M&A等)
- 4. 実施体制
- 5. 経営者のコミットメント(経営者自らのメッセージ)

を盛り込んでいます(次葉以下ご参照)。

(2) 「100 億宣言」のメリット

「100億宣言」を行うことにより、以下のメリットがあります。

- 100 億宣言のロゴマークの活用による自社 PR
- 経営者ネットワークへの参加
- 100 億宣言が基本要件となる補助金の申請が可能となります(別途審査あり)。

なお、以下の宣言した内容は、企業の取組を「見える化」し、より一層の機運醸成を図る趣旨から、 100 億企業成長ポータルに、当該宣言が掲載されます。

2. 「100億宣言」の内容

次葉以下※ご参照。

- %100億宣言の将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。
- ※ 100億宣言の内容は、今後、変更・修正される場合があります。
- ※ 100億宣言の正式な受理通知は、2025年6月末頃の見込です。

3. 今後の見通し

本 100 億宣言が当社の業績に与える影響につきましては軽微であり、今後開示すべき重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には速やかに開示いたします。

(GIOO億宣言









〇本社所在地:宮城県栗原市若柳武鎗字花水前1-1

○事業概要:

- 基板(研削・研磨)事業:フラットパネル (FPD) 用ガラス基板事業
- 半導体加工事業(SiCウェハ、石英・SiC パーツの研削・研磨加工)
- DXツールの販売事業
- ペロブスカイト太陽電池事業
- AIロボット事業(グループ)
- 系統蓄電池事業

○従業員数:78名(2024年12月期)(うち臨時 雇用者6名)

○現在の売上高: 11.7億円(2024年12月期単独)

○法人番号:1370201003004

○Web: https://www.kuramoto.co.jp/

株式会社倉元製作所(製造業)

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 渡邉敏行

半歩先行く技術と商品力で未来を創る

- ◆ 全社員が情熱を持って、全社一丸となれる組織の仕組を持つモノづくりのプロ集団をつくり、
- ◆ 世界の最先端技術を取り入れ、日本のモノづくりの原点に回帰し、ヒト・モノ・カネの良い循環を生み出し
- ◆ 半歩先行く技術と商品力で未来を創る。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ペロブスカイト太陽電池事業及び
- 100%子会社で展開する**AIロボット事業** の2つを新規事業の中核に据え、**2027年売上高105億円を 達成し、**年平均成長率(CAGR)46.39%の成長を目指す。

課題

- ペロブスカイト太陽電池:
- ・早期に量産体制を確立し、国産のペロブスカイト太陽電池の KURAMOTOブランドの早期確立
- ・ KURAMOTOブランドの製品企画開発のスピードアップ
- AIロボット事業
- ・ アグレッシブな成長資金を調達するための資本市場の活用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- <u>日本の再工ネ拡大の切り札</u>-ペロブスカイト太陽電池の自社製品並びにOEM製品の供給
- AIロボット事業の**市場シェア拡大**及びトイレ掃除 ロボット等の**新製品投入**

実施体制

- ■ペロブスカイト太陽電池事業: BtoC向け製品開発チームを組成し、消費財業界(小型家電、アパレル、アウトドア等)と連携し新製品を継続的に開発投入し、自社ECサイトでの販売も展開する。BtoB向け製品(車載、建材、道路関連等)は、国内外の大手メーカー等との提携し市場投入を図る。また、系統蓄電池事業との連携も視野に入れる。
- AIロボット事業:全自動業務用お掃除ロボットの日本国内製造を拡大すべく製造人員を増強するとともに、当社花泉工場製造の 日本製造(Made In Japan)を武器に、営業要員を増強し、市場シェア拡大を図るとともに、トイレ掃除ロボットはじめ様々な用途向けの業務用ロボットの開発体制を強化する。

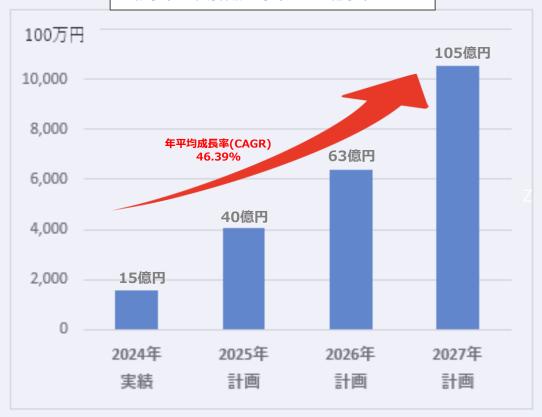
※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

(GIDD) 億宣言 株式会社倉元製作所(製造業)

売上高100億円突破に向けて、倉元製作所と100%子会社アイウイズロボティクスとの企業グループで展開

連結売上高

ペロブスカイト太陽電池事業・ロボット事業・ 基板事業・半導体加工事業・その他事業



【ロボット事業】 with ROBOTICS



・当社100%子会社(株式会社アイウイズロボティクス)にて展開。



【ペロブスカイト太陽電池】KURAMOTO



【基板事業・半導体加工事業・その他事業】KURAMOTO



